事例No.	2089
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	兵庫県

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・新たな政策手法の確立・活用 ・ICT

事例種類	商業・工業

事例内容・タイトル

ものづくりにおけるDX（ＡＩ・ＩｏＴ・ロボット）の導入促進

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

109 ものづくりにおけるDX（AI・IoT・ロボット）の導入促進【兵庫県】

事業の概要

中小企業のDXを推進するため、以下の導入支援や人材育成の取組を実施している。

○ DX導入相談事業
相談窓口に専門家を配置し、ものづくりの高度化や生産現場の改善にあたり、IoT・AI・ロボットの導入を検討している中小企業からの相談に対し、現場訪問等により実装につなげる。

○ スマートものづくりセンターの設置
県内４カ所にスマートものづくりセンターを設置。デジタル技術導入支援を行う研究コーディネーターを配置し、プッシュ型・伴走型支援を実施。

◆スマートものづくりセンターＲ３実績

区　分	計	ロボット	IoT
技術相談・指導件数	348	105	243
企業訪問	136	57	79
実装に係る提案件数	99	67	32
実装に結びついた件数	11	4	7

○ DX実践・人材育成支援事業
登録された研修メニューの中から選択して受講できる「メニュー型研修」と、企業の個別課題に合わせて内容を決定して実施する「オーダーメイド型研修」を実施。

○ 中小企業DX人材育成リカレント教育事業
県内大学と企業が共同開発した24時間365日いつでもオンデマンドで受講可能な「AI活用人材育成プログラム」を活用し、DX人材の育成を推進。また費用負担の軽減を図るため、受講料の一部を補助。

【参考情報①】 人口：552．3万人
関連URL：https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr09/ie07_000000018.html

【参考情報②】
地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金（厚生労働省）とは
URL：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000139406.html
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/rinjikoufukin/index.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）
DX推進を担う人材の不足等により、中小企業においてはDXの取組が進んでいないという背景があります。そこで、中小企業のDXを推進するため、専門家による企業へのプッシュ型・伴走型支援と併せて、各種のDX人材育成事業に取り組んでいます。



（兵庫県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？

DX導入相談事業、スマートものづくりセンターの設置、DX実践・人材育成支援事業については、厚生労働省の地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金を活用しています。
また、中小企業DX人材育成リカレント教育事業については、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しています。





事業の近況を教えてください。

令和３年度、スマートものづくりセンターでは、IoT・AI・ロボットの実装提案を99件行い、うち11件が実装に結びつきました。また、DX実践・人材育成支援事業では、44件の研修を行い、265人が研修を受講しました。今後もこれらの取組を通じて、県内中小企業のDXの取組を後押ししていきます。



★担当：兵庫県産業労働部 地域産業立地課★

令和3年度事業費　97,175千円
（うち、地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金（厚生労働省）　72,201千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（内閣府）　6,362千円）